

道州のイメージ・マトリクス

- 役割を圏域の経済政策などに限定するコンパクトな道州とするのか、広範な行政分野を担う総合的な道州とするのか？
- 施策を実現するためには、積極的に市町村との調整を図る強い道州とするのか、市町村行政には極力関与しない弱い道州とするのか？

		コンパクト ←————→ 大きい		
		コンパクト	大きい	
緩 ↓ 強		市町村が行う事務・事業については、極力、関与や支援は行わず、市町村の自立的な執行を基本とする。	<ul style="list-style-type: none"> • 現在、都道府県が実施している事務は大幅に市町村に移譲。 • 道州は以下のような広域事務に軸足を移す 圏域を単位とする社会資本整備 広域的な環境保全・管理 地域経済政策及び雇用政策 • 道州の役割は限定的なものとし、保健、福祉、義務教育など住民に身近な行政は市町村が総合的に担う。 • 規模や能力に課題のある市町村は、市町村間の水平補完により支える 	<ul style="list-style-type: none"> • 現在、都道府県が実施している事務は、市町村の規模や能力に応じ移譲を進める。 • 対象が散在する広域的な行政や、より高度で専門的な行政課題に重点化しつつも、広範な分野の行政を担う。 • 保健、福祉、義務教育など市町村が担う行政についても、広域的な観点から補完する。 • 規模や能力に課題のある市町村は、道州が補完する。
		道州が担う役割について、市町村の権限や事務・事業と重複、抵触する場合、より広域的な利益の実現を図り、市町村とも積極的に調整を行う（市町村に対する関与、補助負担金の交付も含む）。		

